



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
 コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月15日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 富田 圭潤
 (氏名) 高田 知行

TEL 03-5625-7635

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,029	12.9	481	340.7	482	285.6	2,304	—
23年3月期第1四半期	7,999	22.8	109	—	125	331.7	39	107.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 2,291百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 37百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	9.77	—
23年3月期第1四半期	0.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	6,602	4,333	65.5	18.33
23年3月期	6,318	2,042	32.1	8.59

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,324百万円 23年3月期 2,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,600	0.3	430	3.4	430	△7.5	2,190	—	9.28
通期	35,000	2.3	1,050	0.8	1,060	△7.0	2,780	338.5	11.78

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	235,987,091 株	23年3月期	235,987,091 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	61,554 株	23年3月期	61,554 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	235,925,537 株	23年3月期1Q	235,925,640 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、「添付資料」3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日）におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響により国内生産および輸出が減少し、企業収益や雇用情勢が悪化するなど厳しい環境下であり、景気の先行きは一層不透明なまま推移いたしました。

当社グループの主要部門である自動車業界の状況は、東日本大震災の影響で新車の生産が大幅に停滞し、その影響で4月の販売台数の下落幅が過去最大のものになりましたが、5月には生産が回復に向かい、震災前の水準には戻っていないものの販売台数の下げ幅は縮小し、6月はサプライチェーンの急速な復旧により、一部メーカーで生産、販売共にほぼ前年並みに回復するなど持ち直す傾向にあります。

このような環境の中で、当社グループの売上高は9,029百万円と前年同期に比べ12.9%増となりました。主な要因といたしましては、新規店舗の出店、カーチス倶楽部の拡充など、従前より取り組んでまいりました施策の効果が表れ始めたことによります。また、当社グループのビジネスモデルである買取直販の強みを活かし東日本大震災の復興を支援するため、全国の在庫車輛の中から良質な中古車を優先的に仙台市内の店舗に投入したことが、結果として増収に繋がりました。

また、新車の供給不足による影響から中古車のオークション相場が好調に推移したことにより、当第1四半期連結累計期間における売上総利益率は、21.2%（前年同期比2.0%増）となり、売上総利益は1,918百万円（前年同期比25%増）となりました。

以上の結果、営業利益は481百万円（前年同期比372百万円増）、経常利益は482百万円（前年同期比357百万円増）となりました。また、特別利益として訴訟損失引当金戻入額を1,799百万円計上したことなどにより、四半期純利益は2,304百万円（前年同期比2,264百万円増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は6,602百万円となり、前連結会計年度末と比べ、284百万円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加999百万円、商品の減少382百万円、受取手形及び売掛金の減少319百万円などによるものであります。

負債合計は2,268百万円となり、前連結会計年度末と比べ、2,007百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、訴訟損失引当金の減少1,871百万円、支払手形及び買掛金の減少106百万円、閉鎖店舗引当金の減少61百万円などによるものであります。

純資産は4,333百万円となり、前連結会計年度末と比べ、2,291百万円増加いたしました。主な要因といたしましては、四半期純利益を2,304百万円計上したことによります。この結果、自己資本比率は65.5%（前連結会計年度末は32.1%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ1,499百万円増加し、残高は2,706百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益は2,311百万円であり、訴訟損失引当金の減少1,871百万円、仕入債務の減少106百万円、閉鎖店舗引当金の減少61百万円のマイナス要因があったものの、訴訟の判決による拘束性預金の減少500百万円、たな卸資産の減少381百万円、売上債権の減少319百万円などのプラス要因があったことにより、結果として1,458百万円のプラスとなりました（前年同期450百万円のプラス）。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出8百万円があったものの、店舗閉鎖に伴う敷金及び保証金の回収による収入が49百万円あったことにより、結果として41百万円のプラスとなりました（前年同期143百万円のプラス）。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

記載すべき事項はありません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、平成24年3月期第1四半期において、特別利益を計上することから（平成23年8月5日付「特別利益の計上に関するお知らせ」にてプレスリリース）、四半期純利益が大幅に増加する見込であります。

この状況を踏まえ、平成23年5月13日付で開示した平成24年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値ならびに平成24年3月期通期連結業績予想数値を修正いたしました。詳細につきましては、本日（平成23年8月10日）開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,717,912	2,717,350
受取手形及び売掛金	1,059,445	739,795
商品	1,988,900	1,606,760
貯蔵品	2,386	2,578
繰延税金資産	329,594	329,594
その他	154,001	212,531
貸倒引当金	△25	△25
流動資産合計	5,252,215	5,608,585
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	841,775	849,855
減価償却累計額	△499,299	△513,705
建物及び構築物（純額）	342,476	336,149
土地	5,317	5,317
建設仮勘定	1,050	1,050
その他	101,059	101,985
減価償却累計額	△75,310	△77,789
その他（純額）	25,749	24,196
有形固定資産合計	374,592	366,713
無形固定資産		
のれん	5,110	4,258
その他	36,101	33,760
無形固定資産合計	41,212	38,018
投資その他の資産		
投資有価証券	67,024	52,880
破産更生債権等	6,818,012	6,821,072
差入敷金保証金	570,931	523,737
その他	9,176	9,426
貸倒引当金	△6,814,862	△6,817,922
投資その他の資産合計	650,282	589,195
固定資産合計	1,066,088	993,927
資産合計	6,318,303	6,602,512

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	486,454	379,792
未払金	391,187	334,051
短期借入金	12,897	10,000
預り金	58,800	93,020
未払法人税等	29,988	11,497
訴訟損失引当金	1,871,615	—
債務保証損失引当金	23,151	—
閉鎖店舗引当金	794,300	733,053
製品保証引当金	31,756	40,347
修繕引当金	9,655	9,655
その他	418,754	506,299
流動負債合計	4,128,562	2,117,719
固定負債		
預り保証金	4,550	4,550
繰延税金負債	22,459	22,845
資産除去債務	118,640	121,958
その他	1,505	1,505
固定負債合計	147,154	150,859
負債合計	4,275,717	2,268,579
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,447,805	14,447,805
資本剰余金	7,555,702	7,555,702
利益剰余金	△19,972,231	△17,667,692
自己株式	△3,753	△3,753
株主資本合計	2,027,522	4,332,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△7,810
その他の包括利益累計額合計	—	△7,810
少数株主持分	15,062	9,681
純資産合計	2,042,585	4,333,932
負債純資産合計	6,318,303	6,602,512

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	7,999,010	9,029,770
売上原価	6,464,848	7,111,527
売上総利益	1,534,161	1,918,243
販売費及び一般管理費	1,424,860	1,436,533
営業利益	109,300	481,710
営業外収益		
受取利息	8	58
受取配当金	90	90
負ののれん償却額	14,431	—
受取保証料	1,033	542
雑収入	3,949	1,613
営業外収益合計	19,513	2,304
営業外費用		
支払利息	190	134
支払保証料	1,069	704
持分法による投資損失	949	—
雑損失	1,512	808
営業外費用合計	3,722	1,647
経常利益	125,091	482,368
特別利益		
固定資産売却益	15,978	—
訴訟損失引当金戻入額	—	1,799,613
債務消滅益	—	29,297
債務保証損失引当金戻入額	—	3,701
特別利益合計	15,978	1,832,613
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	3,059
投資有価証券売却損	—	880
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	75,854	—
特別損失合計	75,854	3,939
税金等調整前四半期純利益	65,215	2,311,041
法人税、住民税及び事業税	11,161	11,497
法人税等調整額	16,630	386
法人税等合計	27,792	11,883
少数株主損益調整前四半期純利益	37,423	2,299,157
少数株主損失(△)	△2,509	△5,381
四半期純利益	39,933	2,304,539

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	37,423	2,299,157
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△7,810
その他の包括利益合計	—	△7,810
四半期包括利益	37,423	2,291,347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,933	2,296,728
少数株主に係る四半期包括利益	△2,509	△5,381

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	65,215	2,311,041
減価償却費	38,963	20,979
負ののれん償却額	△14,431	—
のれん償却額	—	851
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	3,059
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△23,151
閉鎖店舗引当金の増減額 (△は減少)	△129,546	△61,246
訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,871,615
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	280	8,591
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	75,854	—
受取利息及び受取配当金	△98	△148
支払利息	176	134
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	880
持分法による投資損益 (△は益)	949	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△15,978	—
売上債権の増減額 (△は増加)	32,212	319,649
たな卸資産の増減額 (△は増加)	276,817	381,948
仕入債務の増減額 (△は減少)	8,725	△106,661
未払金の増減額 (△は減少)	△61,036	△54,528
未払消費税等の増減額 (△は減少)	36,655	42,649
破産更生債権等の増減額	—	△3,059
その他	180,346	18,679
小計	495,106	988,051
利息及び配当金の受取額	98	148
利息の支払額	△176	△134
訴訟の判決による拘束性預金の増減額(△は増加)	—	500,000
法人税等の支払額	△44,294	△29,988
営業活動によるキャッシュ・フロー	450,733	1,458,077
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の売却による収入	—	5,158
有形固定資産の取得による支出	△19,132	△8,592
有形固定資産の売却による収入	162,643	—
無形固定資産の取得による支出	△625	—
長期前払費用の取得による支出	△628	△1,573
敷金及び保証金の差入による支出	△1,725	△3,561
敷金及び保証金の回収による収入	4,461	49,929
預り保証金の返還による支出	△1,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	143,993	41,360

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△2	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	594,725	1,499,437
現金及び現金同等物の期首残高	906,453	1,207,512
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,501,178	2,706,950

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。